

今日の1冊

【内容】

明治五年、絵師になるため故郷の笠間（茨城）を飛び出した山下りん。己に西洋画の素質があることを知り、工部美術学校に入学を果たし…。日本人初のイコン画家・山下りんの波瀾の生涯を力強く描く。『オール讀物』掲載に加筆。



【著者紹介】

朝井まかて（あさい・まかて）

一九五九年大阪府生まれ。『恋歌』で直木賞、本屋が選ぶ時代小説大賞、「阿蘭陀西鶴」で織田作之助賞、『眩』で中山義秀文学賞を受賞。